

1.8 病棟毎及び全体の平均病床利用率

■解説

病床利用率は、病床(ベッド)がどれだけ利用されているかを示す数値です。数値が高いほど効率よく病床が利用されていることを表します。

一般病棟、結核病棟、精神病棟、全体の病床利用率の平均値です。

より多くの入院患者さんを受け入れるためには、適切なベッドコントロールが重要になってきます。当院では、「入院オリエンテーション」を設置し、適切な病床管理と患者さんのスムーズな入院のサポートを行っています。

算式

【平均病床利用率】(分子/分母)×100

分子:延べ患者数

分母:延べ病床数(病床数×1年間の日数)

単位

人

期間

年間

	一般病棟	結核病棟	全体
令和2年度	68.7%	33.3%	62.3%
令和3年度	64.9%	22.5%	63.5%
令和4年度	62.6%	32.1%	61.6%

